

# 投資責任センターの業績測定尺度に関する考察

伊藤克容（関東学園大学）

## 1. はじめに

企業の組織構造を前提とし、その枠組みの中で経営管理者の業績測定を実施することは、組織の効果的な経営を達成しようとするためには、不可欠の手段である。このような企業組織と結合した会計的コントロールシステムは、責任会計 (responsibility accounting) とよばれる。責任会計論の立場からは、企業組織は、各種の責任センターの集合体であると考えられる。責任センターは、通常、原価(責任)センター (cost center)、利益(責任)センター (profit center)、投資(責任)センター (investment center) に分類される。ただし、投資責任センターという用語は、実務上はそれほど普及していない。セグメントの経営管理者に投資意思決定に関する権限があたえられているか、いないかに関わらず、利益の測定がおこなわれるセグメントは、プロフィットセンター(利益センター) とよばれることが多い。

これまで、投資責任センター(プロフィットセンター)の業績測定に関する問題領域については、事業部制会計として議論がおこなわれてきた。管理会計論の歴史的研究では、Solomons[1965]をもって、この分野の確立をしめすメルクマールとしている。

Solomons[1965]では、事業部の業績測定問題は、事業部長の業績測定問題と投資案件としての事業部それ自体の業績測定問題とを明確に区分した。後者の事業部長の業績測定では、あらゆる事業部長の短期的業績は、RI(residual income)という単一の業績測定尺度によって測定すべきであると主張されている。

本報告では、投資責任センターの業績測定尺度の選択に関する理論をその生成当初から追跡し、現在に至るまでにどのような変遷をたどっているのかを整理する。その際に、投資責任センターの業績測定問題に関する従来理論の拡張を促した今日的な課題をあきらかにし、その対応策について考察

する。

- 2 . 事業部制会計の確立
  - ( 1 ) 業績測定尺度のみたすべき要件
  - ( 2 ) 残余利益の優位性
- 3 . 事業部制会計の展開
  - ( 1 ) 長期と短期のバランス問題
  - ( 2 ) 情報収集問題
- 4 . 結論

#### 参考文献

- ・ R.N.Anthony and V.Govindarajan, *Management Control Systems*, 9<sup>th</sup> ed., Irwin/McGraw-Hill,1998.
- ・ A.K.Gupta and V.Govindarajan, “ Build, Hold, Harvest: Converting Strategic into Reality, *Journal of Business Strategy*, Winter,1984,pp.34-47.
- ・ V.Govindarajan and A.K.Gupta, “ Linking Control Systems to Business Unit Strategy: Impact on Performance ”, *Accounting Organizations and Society*, Vol.10,No.1, 1985,pp.51-66.
- ・ V.Govindarajan and J.K.Shank, “ Strategic Cost Management: Tailoring Controls to Strategies ” , *Journal of Cost Management*, Fall,1992,pp.14-24.
- ・ 挽文子「事業部制会計の課題」『産業経理』第54巻第1号,1994年, pp.138-146 .
- ・ 廣本敏郎『米国管理会計論発達史』森山書店, 1993年 .
- ・ K.A.Merchant, *Rewarding Result: Motivating Profit Center Managers*, Harvard Business School Press, 1989.
- ・ K.A.Merchant, *Modern Management Control Systems: text and cases*, Prentice-Hall, 1997.
- ・ R.Simons, *Performance Measurement and Control Systems for Implementing Strategy: Text and Cases*, Prentice-Hall, 1999.
- ・ R.Simons, *Levers of Control: How Managers Use Innovative Control Systems to Drive Strategic Renewal*, Harvard Business School Press, 1994.
- ・ D.Solomons, *Divisional Performance: Measurement and Control*, Richard D.Irwin, 1965.